



\_ O X

K Image Statistics for Category Raster

Add table(s) to object 💌

HanfordNormalizedTM\_NDVLrvc / NDVI-OCT20 HanfordNormalizedTM\_NDVLrvc / NDVI\_APR27

HanfordNormalizedTM\_NDVLrvc / NDVLJUN30

🔵 All images in same table 🦵 Separate table for each image

Relative Std Deviation %

Select... Remove Remove All

X Mo

🕅 Standard Devi

🕅 Relative Mean

📕 Histogram Table

Select... HanfordClass3NormalizedTM.rvc / CLS\_ISODATA

🖗 📆 🔁 🛄 💡 -Category Raster

Mask...

Output ID/Name Cell Value ▼

-[mages

-Statistics -

🕅 Cell Count

🕅 Minimum

K Maximum

🕅 Median

## カテゴリラスタによる画像統計

TNTmips の「カテゴリラスタによる画像統計 (Image Statistics for Category Raster)」処理 (Image / Interpret / Statistics by Category Raster(画像 / 解釈 / カ テゴリラスタによる統計))では、1つまたは複数のソース画像からカテゴリラス タのセル値で定義された領域についての統計値を計算します。自動分類やフィー チャ・マッピング処理で作成したクラスラスタがカテゴリラスタの代表例です。

## カテゴリラスタ

[カテゴリラスタ]ボックスの[選択]ボタンを押し、カテゴリラスタを選択し ます。必要であれば、リージョンオブジェクトまたは領域、セルサイズ、行数 / 列 数がカテゴリラスタと一致するバイナリマスクラスタを使用して、処理の対象を 選択したカテゴリラスタの特定の部分に限定することができます。[マスク]ボタ ンを押すとマスクラスタやリージョンが選択できます。

[出力]メニューでは、統計結果の保存方法を指定します。「オブジェクトにテー ブルを追加」を選択すると統計結果はカテゴリラスタデータベースに1つまたは 複数のテーブルとして保存され、「テキストファイル(複数可)」を選択すると1 つまたは複数の CSV 形式ファイルとして保存されます。[ID/ 名前] メニューでは カテゴリのテーブルレコード内での識別方法を指定します。「セル値」を選択する

とカテゴリセル値が識別子として使われ、「選 択しを選ぶとウィンドウが現れ、カテゴリ名 の入ったデータベーステーブルとフィールド を選択することができます。

## 画像

[画像]ボックスの[選択]ボタンを押し、 統計値を計算する元の画像を1つまたは複数 選択します。選択した全ての画像は、領域、 セルサイズ、行数 / 列数がカテゴリラスタと 一致している必要があります。グレースケー ル画像、ハイパースペクトル画像、カラー合 成画像を選択できます。カラー合成画像につ いては、統計値は各色成分で自動的に計算さ れます。

選択した画像のファイル名とオブジェクト



上:一度の生育期間中のある3日間の Landsat Thematic Mapper 画像を使用 し、農業地域と都市部を教師なし分類 した ISODATA クラスラスタ

右:統計集計のために入力画像として使われた3日間のNDVI(正規化植生指標)ラスタ 下の表は、NDVI ラスタのうちの1つの統計テーブル。

名は、[画像]ボックス内のリストに表示されます。画像を削除するには、リスト項目の上で左クリックをして画像をハ イライト表示し、「消去」ボタンを押します。「すべて消去」ボタンを押すとリストが消去されます。複数の画像の解析 を行う場合、リストの下にあるラジオボタンを使って、画像ごとの統計値をまとめるか、別々にするかを選択します ([ 全 画像の統計結果を同じテーブルに入れる )] または [( 各画像毎にテーブルを分ける )])。

## 統計値

[統計値]ボックスには使用できる統計尺度が 表示され、チェックボックスで各項目の選択や 解除ができるようになっています。選択肢には 「ピクセルカウント」のほか、「最小」、「最大」、 「平均」などの標準的な統計尺度があります。「相 対標準偏差%」は、クラス標準偏差をクラス平 均で割り、%で表わすために 100 をかけて算出 した無次元値です。「相対平均」はクラス平均を 画像全体の平均で割って算出します。[ヒストグ ラムテーブル | オプションは、カテゴリのヒスト グラムデータを持つ別のテーブルを作成します: 画像セル値、ピクセルカウントや範囲をもった カテゴリごとのレコードのセット。

abla Edit E	ecord Field								Hal
									ne
Cell_¥alue	Cell_Count	Minimum	Maximum	Mean	Median	Mode	Std_Dev	RelStdDevPct	Relative_Mean
1	12058	-73	93	73.2147	76	78	11.5481	15.7729	1.7090
2	3237	6	91	62.5706	64	66	15.5716	24.8864	1.4600
3	5345	0	90	61.7710	62	60	11.6057	18.7883	1.4419
4	2072	9	86	48.9160	49	42	13.0539	26.6864	L 141
5	4955	-10	74	31.8440	32	33	10.4586	32.8433	0.743
6	5694	-21	76	24,9586	24	24	10.7135	42.9251	0.582
7	5193	-5	78	31.3497	31	26	12,3235	39.3098	0.731
8	10301	-1	75	39.0120	40	50	11.2523	28.8432	0.910
9	7565	-58	64	17.0966	19	20	11.6249	67.9955	0.399
10	1771	-71	89	55.9616	61	86	23.9638	42.8218	1.306
11	4893	-50	83	43.9949	45	50	14.0217	31.8711	1.027
12	9858	-37	91	69.0792	74	81	14.4783	20.9590	1.612
13	5524	-24	68	13.1836	13	15	9.7085	73.6406	0.307
14	4639	-17	71	12, 1802	10	9	7.9784	65.5028	0.284
15	6645	-18	64	14,9895	14	10	7.8658	52.4756	0.349
16	8149	-18	68	12.5083	10	7	9.3774	74,9695	0.292
17	5857	-40	82	42,7659	44	45	12,0523	28,1821	0.998